

令和7年度
めざす学校像



森の里小学校

「学ぶ喜びと活力あふれる森の里小学校」

めざす子どもの姿

森の風

学校だより 令和7年11月21日 No.16 文責 菅沼真弓

特集！ いじめへの取組Ⅰの①

先月発行した学校評価の結果において、3 総合分析として

(4) 信頼回復の最優先事項

① 【いじめ未然防止】：教職員・児童の「やっている」という高い認識と、保護者の不安（22.4%が否定）との間に深いギャップがあります。「対応の透明性」を重視した保護者向けの具体的な情報公開や、学校の姿勢を示す機会を設ける必要があります。

4 後期に向けた学校の取組として

(3) いじめの未然防止及びいじめへの取組を保護者に“見える化”すること

① 学校だよりで学校の取組や、いじめに関連する道徳の授業を紹介したりする。

と、お知らせいたしました。

そこで、初回の「特集！ いじめへの取組Ⅰ」では、例年または今年度、学校として行っているいじめの未然防止に向けた教育活動や先生方の指導姿勢等を紹介いたします。

まず第1に、いじめに特化した問題だけではなく、学校教育の基本理念は、



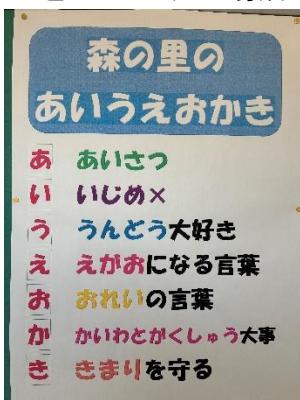
学校は、全ての子ども達にとって安心・安全な居場所である

と思っています。そのために学校として取り組んでいる内容を一部整理してお伝えします。

校長の取組

1 子どもに向けた合言葉「あいうえおかき」を示し、徹底させる。

学校生活において、「あいうえおかき」という合言葉のとおり、当たり前のことを当たり前に見える子ども達を目指しています。そんな子ども達がいる学校や学級は、誰にとっても過ごしやすい場所になると思い、その合言葉を学校全体に浸透するようなお話しや掲示などを行っています。

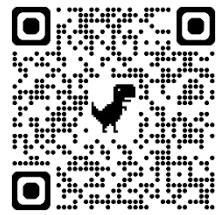


2 相談体制作り

4月の参観日、学級懇談の前に校長の学校経営に関する説明において、「学校には様々な相談体制と相談できる人がたくさんいます。」とお話ししてもらいました。学校は、子ども達の問題を担任任せにはせずチームで対応します。そして、子ども達にも、「困ったときにはどの先生に話しても助けてもらえます」と伝えてあります。子どもも保護者も困難を抱えさせたままにはしないようにしたいです。

3 担任を中心とした全教職員による「支える生徒指導」の徹底

一昔前までは、「教える生徒指導」と言われていました。子どもにあるべき姿を教え導く指導です。しかし近年、『生徒指導提要』という生徒指導の基本方針が改定されました。「教える生徒指導」から「支える生徒指導」へ転換する内容です。詳しくは、右の二次元コードからご覧いただければ良いのですが、そこには「支える生徒指導」の基本姿勢や今の子ども達が抱えている諸問題にどう対応するか細かく記載されています。この新しい『生徒指導提要』について、子ども達の心に寄り添い、粘り強く導いていく「支える生徒指導」を徹底するべく、先生方と確認する研修などを行っています。



4 子ども達に直接関わる教職員のゆとりや心身の健康を管理すること

端的に言いますと、「学校の働き方改革」の取組です。この働き方改革は、先生の長時間労働を減らしゆとりの時間を増やすだけが目的ではありません。ゆとりのある働きは、最終的に子ども達の学習や生活を豊かにすることにつながると考えています。先生方にゆとりがあれば、自然と子ども達に目がいきます。それが我々教師だと思っています。先生達がゆとりをもった目で子どもを見ていれば、子ども達が何か困難を抱えても、すぐにまたは時間がかかっても、解決に導くことができると言えます。そんな良い循環を作るための「学校の働き方改革」です。

* 次号では、**学年や学級経営における先生方の取組**と**子ども達の取組**を、紹介します。

1月の行事予定表

1日 (木)	元日	生活目標 あいさつ・返事をしよう
2～3日	学校閉庁日	安全目標 冬道の歩き方に気をつけよう
8日 (木)	冬休み最終日	保健目標 冬を元気にすごそう
9日 (金)	第3学期 始業式 全校5時間授業	23日 (金) 児童会⑨
12日 (月)	成人の日	26日 (月) どんぐりの森
16日 (金)	図書ボランティア読み聞かせ	28日 (水) 氷のお面搬入 (2年)
		30日 (金) 帯教研一斉部会 全校5時間授業 給食費引き落とし日

●この学校だよりにおいては、各月の行事予定をお知らせしています。4月に1年間の行事予定を紙媒体やHPにも公開し示していますが、細かい予定についての記載はありませんので、最新情報はこの学校だよりで確認いただければ良いと思います。それに伴い、次の月予定をお知らせするでは、お仕事の都合など立ちにくいくらいと思いますので、少し早め(2ヶ月後の予定)のお知らせを心がけたいと思います。

また、行事や活動により通常の下校時刻より早く帰ることもあると思います。その点も「全校5時間授業」などと記載する他、細かい部分、例えば学年で下校時間が異なる場合も含め、お知らせできるようにしたいと思います。不明な点がありましたら、学校にお問合せください。

なお、突発的な早帰り(これからは吹雪や大雪、学級閉鎖)などについては、楽メでお知らせいたします。また、2月3月は授業時間数の調整で、曜日による授業時間の変更を一定期間に行うこともあります。(例:水曜日、通常6時間授業のところ5時間にするなど) その際は、文書にてお知らせいたしますことを申し添えます。